

平成 25 年度機器分析分野 教育コース
— タンパク質研究ベーシックコース —
 (平成 25 年 11 月～2014 年度 2 月まで計 9 回)

目的: 当センターに設置してある高磁場 NMR・X 線結晶解析装置等の研究設備を用いて、タンパク質の立体構造、相互作用、酵素反応等の基礎的な研究方法を習得する。

スケジュール (予定)

回数	日時	内容	講師*
1.	11/14	タンパク質研究の概要 (講義)	鎌足
2.	11/21	配列情報、立体構造をどう扱うか (講義+実習)	鎌足
3.	11/28	発現・精製 (講義+実習)	大野
4.	12/5	酵素反応 (講義+実習)	海老原
5.	12/12	結晶化 (講義+実習)	海老原
6.	12/19	X 線結晶構造 (講義+実習)	鎌足
7.	1/9	安定性・凝集 (講義+実習)	鎌足
8.	1/16	CD, NMR による立体構造解析 (講義+実習)	鎌足
9.	1/23	相互作用解析 (講義+実習)	鎌足

※ 鎌足雄司 (生命科学総合研究支援センター)、海老原章郎 (応用生物科学部)、大野敏 (工学部)

受講対象: 原則、研究室に配属されている学生 (受講は自由に応募できるが、出来れば受講に関し指導教員の承諾を得ていることが望ましい)。研究室に配属されていない学生に関しては、要相談。

申込方法: 氏名、所属 (学科、研究室、指導教員)、連絡先 (内線、E-mail) を明記の上、kiki@gifu-u.ac.jp まで御連絡下さい。

申込期間: 2013 年 11 月 7 日 (木) - 11 月 14 日 (木)

募集定員: 5 名 (定員に空きがあればその後も参加可能)

講義時間: 2 時から 5 時頃まで。

講義場所: 医学本館 7 階セミナー室

実習場所: 医学本館 7 階 7S30, 7S31 及び、生命科学棟 1 階

- 参考図書: 1. 新生化学実験講座 1 タンパク質 III 高次構造, 東京化学同人, 1990.
 2. Petsko & Ringe, タンパク質の構造と機能, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2005.
 3. 桑田一夫, 論理的創薬入門, 共立出版, 2006.

問合せ先: 機器分析分野 (2035) または鎌足雄司 (6151)